

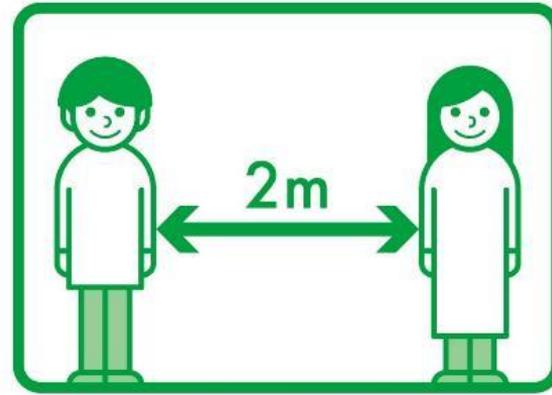
(警報)

「東京アラート」 継続中

「みんなで守ろう いのちと暮らし」



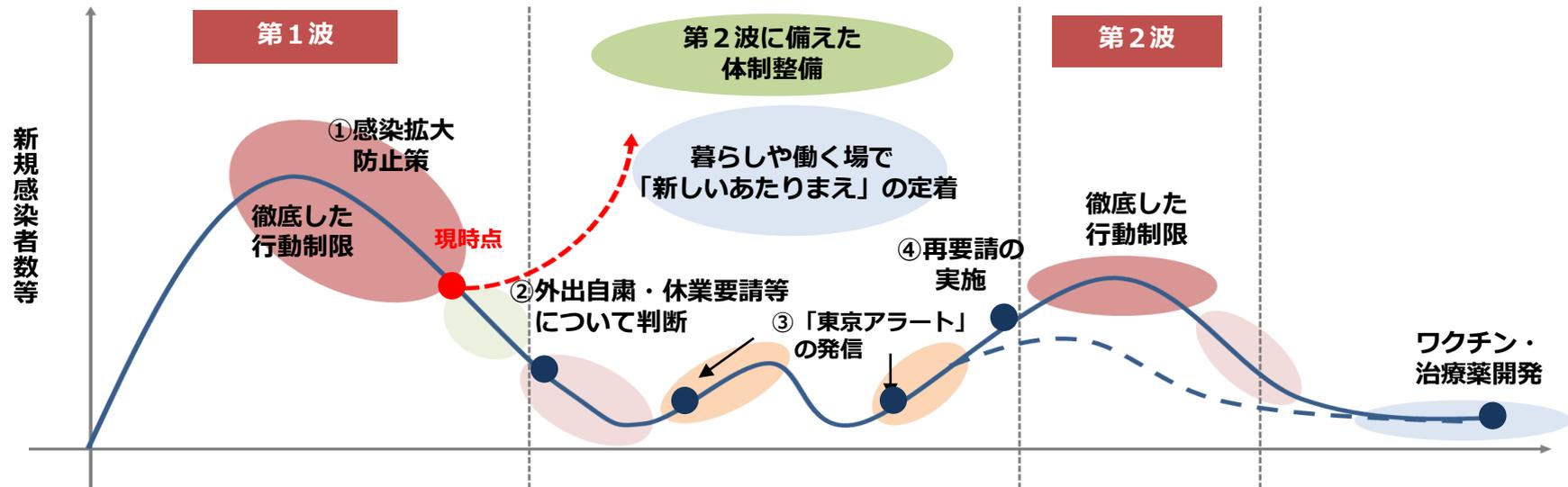
STAY HOME
(ウチで過ごそう)
STAY in TOKYO
(東京にしよう)



SOCIAL DISTANCE
(距離を保とう)

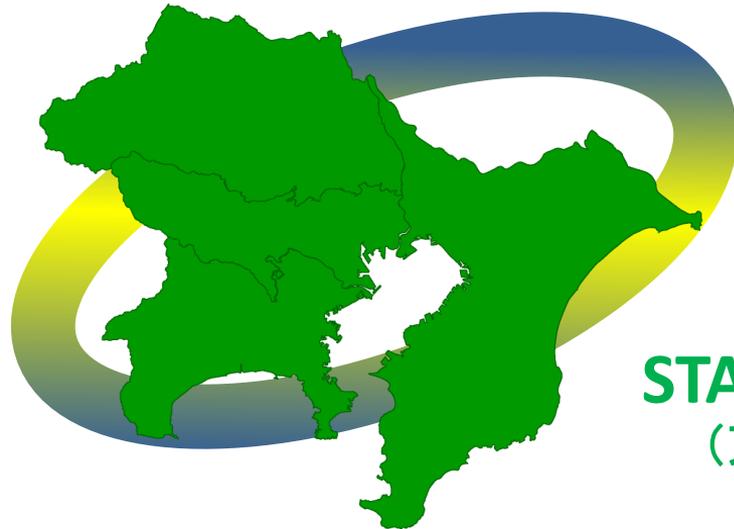
新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ(骨格)

- 1 緊急事態宣言下においては、外出自粛等の徹底を通じて、感染を最大限抑え込む
- 2 その後、適切なモニタリング等を通じて、慎重にステップを踏み、都民生活や経済社会活動との両立を図る
- 3 状況の変化を的確に把握し、必要な場合に「東京アラート」を発動し、外出自粛等の再要請をするなど感染拡大防止の徹底を図る
- 4 今後、発生が予想される「第2波」に対応するため、万全の医療・検査体制を整備する
- 5 ウイルスとの長い戦いを見据え、暮らしや働く場での感染拡大を防止する習慣
= 「新しいあたりまえ」が定着した社会を構築する



感染拡大防止に向けて1都3県で協力

生活圏が連なっている一都三県が緊密に連携し、新型コロナウイルス感染症の収束を目指していく



STAY in TOKYO
(東京にいよう)

東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県

新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ(骨格)

緩和・再要請検討のモニタリング指標

感染状況

- ①新規陽性者 <20人/日
- ②リンク不明率 <50%
- ③週単位の増加比 <1

医療提供体制

- ④重症患者数
- ⑤入院患者数

モニタリング

- ⑥PCR検査の陽性率
- ⑦受診相談件数

新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ(骨格)

休業要請の緩和措置のステップイメージ

ステップ0

- 現行の外出自粛の要請、施設使用停止の要請、イベント開催自粛の要請

ステップ1

- 都民の文化的・健康的な生活を維持する上で必要性が高い施設を緩和
(例) 博物館、美術館、図書館

ステップ2

- クラスタ歴がなく、3密になりにくい施設を緩和
(例) ・ 劇場等 → 入場制限や座席間隔の確保
・ 飲食店 → 営業時間短縮の一部緩和

ステップ3

- クラスタ歴があるか、又は高リスクの施設を除き、入場制限等を前提として全ての施設を開放

新型コロナウイルス (警報) 「東京アラート」 継続中

人と人との 接触削減が必要

(警報)

新型コロナウイルス 「東京アラート」 継続中



感染拡大を抑えているのは
あなたです。

ありがとうございます！